



令和3年10月4日

十日町市教育委員会生涯学習課

第53回十日町市美術展を開催します

第53回十日町市美術展を下記のとおり開催します。芸術の秋に、市内外の美術愛好者の力作をぜひご鑑賞ください。

- | | | | |
|---------|--|---------------------|---------|
| 1 事業名 | 第53回十日町市美術展 | | |
| 2 会期 | 令和3年10月21日（木）～10月24日（日）
午前9時00分～午後9時30分（最終日は午後4時00分まで） | | |
| 3 会場 | 越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」
（本町1丁目上508番地2） | | |
| 4 入場料 | 無料 | | |
| 5 部門 | 日本画／洋画・版画／彫刻・現代美術／工芸／書道／写真 | | |
| 6 審査員 | 日本画／洋画・版画部門審査員 | たなか ゆりこ
田中 百合子 | 氏（新潟市） |
| | 彫刻・現代美術／工芸部門審査員 | こやま みつひで
小山 光秀 | 氏（新潟市） |
| | 書道部門審査員 | うちやま ぎょくえん
内山 玉延 | 氏（見附市） |
| | 写真部門審査員 | たなべ ちかつ
田辺 千勝 | 氏（南魚沼市） |
| 7 表彰式 | 10月23日（土） 午前9時00分～午前9時30分
（市展賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞、佳作賞の表彰を実施） | | |
| 8 作品指導会 | 10月19日（火）午後5時30分～午後7時00分
（十日町市美術展審査員による作品指導・解説） | | |
| 9 添付資料 | 第53回十日町市美術展作品募集要項 | | |

■お問合せ先

教育委員会文化スポーツ部生涯学習課 生涯学習係
担当：高橋 ☎025-757-5011

2021 年（令和 3 年）

第 53 回

十日町市美術展作品募集要項

- 〈会 期〉2021 年 10 月 21 日（木）～24 日（日） 〈主 催〉十日町市
午前 9 時～午後 9 時 30 分 〈主 管〉十日町市教育委員会
（最終日は午後 4 時まで） 〈協 力〉十日町市芸術協会 十日町市書道協会
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により 〈後 援〉新潟日報美術振興財団 新潟日報社
中止する場合があります。 十日町新聞社 十日町タイムス社
妻有新聞社 東頸新聞社
- 〈会 場〉越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館
「段十ろう」（十日町市本町 1 丁目上 508 番地 2）
- ◆出 品 料 1 部門につき一般は 1,500 円、高校生以下は 500 円。
おつりのないようにご用意ください。
※会場内の混雑を避けるため、今年度は同一部門につき、1 人 1 点までとします。
- ◆作品搬入出 **搬入** 10 月 18 日（月）正午～午後 7 時（時間厳守）
市美術展会場まで持参してください。
裏面の出品申し込み票と出品票を記入（書道は釈文も）し、当日提出してください。
搬出 10 月 24 日（日）午後 4 時～6 時 30 分
市美術展会場まで「作品預り証」を持参の上引き取りに来てください。
- ◆作品指導会 10 月 19 日（火）午後 5 時 30 分～7 時 市美術展会場
※搬入搬出及び指導会時は必ずマスクを着用のうえ、お越しください。
- ◆審 査 員

田中百合子 (新潟市在住)	(日本画／洋画・版面部門審査員) 1949 年 新潟市生まれ、1983 年 春季企画展初入選 (84,86 年入選)、県展 奨励賞受賞、1984 年 芸展 連盟大賞受賞、1986 年 県展 県展賞受賞、芸展 会員推挙、1990 年 芸展 会員賞受賞、1991 年 第 76 回日本美術院展初入選 (以後 19 回入選)、1992 年 第 47 回春の院展初入選 (以後 21 回入選)、県展 奨励賞受賞、1993 年 日本美術院 院友推挙、県展 無鑑査推挙、1997 年「新潟三越ギャラリー」個展 (00,03 年)、2010 年「知足美術館迎春日本画展」出品、2014 年「日報ギャラリーえん」個展、2017 年 新潟市新津美術館「新潟の院展作家たち」出品、ほか個展・グループ展 多数、現在 日本美術院院友、県展無鑑査・委員、新潟県美術家連盟理事、新潟市美術協会理事、日本画教室主宰
小山 光秀 (新潟市在住)	(彫刻・現代美術／工芸部門審査員) 1952 年新潟県新潟市に生まれる。川俣傳次に師事。1987 年伝統工芸新作展において初入選、以後連続入選。1996 年伝統工芸新作展において奨励賞。2001 年伝統工芸新作展において東京都教育委員会賞。日本伝統工芸展において初入選、以後 11 回入選。2003 年伝統工芸新作展において日本工芸会賞。2004 年日本工芸会正会員認定。2008 年東日本伝統工芸展において MOA 美術館賞。2013 年東日本伝統工芸展において鑑審査委員。現在、日本工芸会正会員、新潟県美術家連盟副理事長。
内山 玉延 (見附市在住)	(書道部門審査員) 1956 年見附市生まれ 大東文化大学文学部中国文学科卒業 ＜東京書作展＞特選、優秀賞、芸術新聞社賞＜日本書道教育學會展＞内閣総理大臣賞、中国大使賞、会長賞＜新潟県展＞県展賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞＜個展＞新潟近代美術館ギャラリー、ギャラリー美庵（銀座）、大黒屋ギャラリー（銀座）、アートギャラリー万代島他 【現在】東京書作展常任運営委員・審査員長、日本書道教育學會総務・審査会員、全日本書道連盟正会員、日本書法教育会常任理事、新潟県展無鑑査・委員、新潟県美術家連盟常務理事
田辺 千勝 (南魚沼市在住)	(写真部門審査員) 1948 年新潟県南魚沼市生まれ。元高校教員、長年写真部顧問として写真活動に係る。 1999 年北海道東川町で開催された「第 6 回写真甲子園大会」に十日町総合高校監督として出場、1 年生 3 名の選手で初出場初優勝を果たし注目される。2008 年定年退職、長年の写真教育活動により「第 1 回新潟写真文化賞」を受賞。2014 年 5 月写真展「風のゆくえ」秋山庄太郎写真芸術館（東京青山）で開催。2015 年 1 月富士フォトギャラリー新潟（新潟市）で同展を開催。2010 年～2019 年「秋山庄太郎記念湯沢高原フラワーフォト撮影会」講師・同コンテスト審査員。南魚美術協会顧問、新潟県展委員、新潟県写真芸術協会会員、新潟県美術家連盟理事、秋山庄太郎写真芸術協会会員。

裏面に続<=>

◆出品規格（今回より部門を統合し、6部門となりました）

同一部門1人1点、他の公募展未出品作品に限ります。（違反した場合は入賞を取り消します。）

部 門		材質・額装等	大きさ
第1部	日 本 画	額縁付きに限る。	100号まで
第2部	洋 画	油絵、水彩、パステル等。額縁付きに限る。	10号（53 cm×45.5 cm）～100号
	版 画	モノタイプ版、ドライマウント加工は不可。額縁付きに限る。	長辺 116 cm以内
第3部	彫 刻		常識の大きさを超えないこと
	現代美術	技法、材質、立体、平面、表現など問わない。	常識の大きさを超えないこと
第4部	工 芸	染、織、焼物、つる、漆、革、竹、わら、紙工芸等	縦、横、高さとも 180 cm以内
第5部	書 道	額装、枠張りまたは軸物表装のこと。釈文票は、楷書ではっきり記入することとし、ペン書き、ワープロ等も可。	縦額は幅 64 cm以内、縦 245 cm以内 幅 76 cm以内、縦 182 cm以内 横額は幅 152 cm以内、縦 76 cm以内 （仕上がり寸法）
第6部	写 真	木製パネル張りとし、額縁は不可。木製パネルにヒートンを取り付けること。	単写真はパネルの短辺 40 cm以上長辺 70 cm以内の写真サイズは自由 組み写真はパネルの短辺 50 cm以上長辺 110 cm以内 写真は2枚以上何枚でも可、写真サイズは自由

額装の場合ガラスは不可（油絵のみアクリル板も不可）。額縁にはひもをつけること。

◆審査・展示 ①展示された作品は、会期中出品者の都合で撤去することはできません。

②審査及び展示に関して出品者が異議を申し立てることはできません。

◆授 賞 市展賞（賞状・副賞 30,000 円）、奨励賞（賞状・副賞 10,000 円）、新潟日報美術振興賞（賞状・賞牌）、佳作賞（賞状）

◆表 彰 式 10月23日（土）午前9時～ 市美術展会場
（受賞者には19日（火）午後6時～8時に電話連絡いたします。）

◆発 表 入賞作品は市報、市ホームページで発表します。

◆注 意 事 項 著作権・肖像権の問題や、盗作・類似作品などの問題が生じないように留意してください。
当該事案に関する訴訟等には主催者は一切関知しません。

◆保 管 責 任 作品の保全については最大限の努力をいたしますが、自然災害、その他不慮の事故による損害、搬出期限を過ぎたものについてはその責任を負いません。

◆個 人 情 報 個人情報、この美術展以外には使用しません。
市報、市ホームページで受賞者の氏名を公表することをご了承願います。

事務局 十日町市教育委員会文化スポーツ部生涯学習課

〒948-0083 十日町市本町1丁目上508番地2 段十ろう内

電話 (025)757-5011 FAX (025)757-5010

第 53 回十日町市美術展出品申し込み票

部門（○印） 1 日本画 2 洋画・版画 3 彫刻・現代美術 4 工芸 5 書道 6 写真

ふりがな 氏名 (雅号)	年齢 歳	職業(学校名)	住 所 (行政区) 〒 電 話 — — ※受賞の連絡などに使用する場合がございますので、平日の夜ご連絡の取れる番号にしてください。
------------------------	-------------	---------	---

◎十日町市在住の方のみ

鑑賞者に配布する展示目録に町名を記載することを ・同意します ・同意しません

※同意・不同意の記入がない場合は市町村名のみ記載します。（十日町市以外の方は市町村名のみ記載）

※中高生は学校名を記載します。

受付No.	題 名	大 き さ (出品規格に沿って記入)	備 考 (工芸部門は材質を記入)
	(ふりがな) ----- 		

第 53 回十日町市美術展出品票

第 部	部門
受 付 No.	
ふりがな	
題 名	
氏 名	
搬 出 人 (該当に○)	本人 ・ 代理人 ・ 業者

※額裏右上に添付すること

書道
釈文

(姓・号

釈文は折り曲げないでください。

)